時代の先端を行くプリウスこそ装備品も最先端のスグレモノを！

プレミアム用品 Type 2

Floor Mat

高い防音効果と断熱効果はプリウスにベストマッチ！

高級フロアマットの代名詞であるカロのラインアップの中でも、とりわけクエストは、シックな装いと重厚感が引き立つ仕上がり。丹念に織り込まれた長い毛足は高級感を引き立たせるだけでなく、防音・断熱効果にも優れている。エンジン音が限られるために逆にロードノイズが耳につくプリウスにとって、このひと押しがファン心をくすぐる。シート下のデッドスペースや、カーゴルームなどフロア全面をカバーする点も含め、新型プリウスオーナー垂涎のアイテムともなりそうだ。

クエストに追加されたばかりの新色ウォームグレージュは、重くなりがちのプリウスの車内を明るく映し、同時に高級感を兼ね備える出来。落ち着いた大人向けの逸品だ。

KARO QUEST ウォームグレージュ

価格：5万3800円（フロントシート下・リアセンター付／7点セット）
4万8000円（リアゲートのみ）

㈱カロ　☎03-3374-1955　http://www.karo1980.jp

純正マットにはないオリジナルフットプレートは、カロを選ぶ大きな理由にもなる。マット裏面も上質な縫製を垣間見ることができ、しかるべき検印は厳密なる製品管理の証。直接手で触れたくなる柔らかい質感と、渋く輝くエンブレムは、所有欲を高める魅力に満ちている。

リアゲートにぴったりフィットする別売り設定の嗜好品。床面にくまなく敷き詰められる様子は圧巻で、もちろん汚れや油分も弾いてくれる。

純正オプション VS 市販品

プレミアム感とバリュー感は圧倒的に市販品

今回装着した市販品

トータル：56万3725円（工賃含まず）
サイバーナビ（AVIC-ZH9900）：35万7000円
フロントカメラユニット（ND-FC100II）：2万2050円
バックカメラユニット（ND-BC100II）：2万2050円
Bluetoothユニット（ND-BT10）：1万5750円
拡張ユニット（ND-UH40）：1万3650円
ETCユニット（ND-ETC5）：2万6250円
iPod接続ケーブル（CDI021）：4725円
KARO QUEST ウォームグレージュ
7点セット：5万3800円
リアゲートのみ：4万8000円

ディーラーオプション見積もり

トータル：59万5770円（工賃含む）
フラッグシップタイプ・カーナビ一式（バックガイド／サイドモニター／ETC等）
＋デラックスタイプ・フロアマット

価格差ほぼなしむしろ割安!?

機能同等で大幅コスト減も可能だ

市販品には取り付けパーツと工賃が含まれないために純粋な比較とはいかないが、店頭によって製品価格差が大きい市販品は、トータルで見れば実質的に割安ともなる。保証の面や、カーナビの通信料などでまたコストは変わるものの、選び方次第で一挙両得を得られるロマンが、市販品にはあるのだ。

お店もプリウスで大賑わい！

キャンペーン予定も続々

こぞって新型プリウスオーナーが集まるというスーパーオートバックス横浜みなとみらい店では、今後9月中旬より新型プリウスフェア、さらには同時期にカロッツェリアフェアも予定している。新車オーナー向けに、割引を含めた特典も用意しているとのことで、同時期の納車待ちユーザーは見逃せない!?

スーパーオートバックス横浜みなとみらい **切木**さん

オーナーのみなさんお待ちしてます！

新型プリウスの登場以降、カーナビからオーディオまで、いの一番で車種専用品をリリースしてきたアルパインは、店頭でも目下最大の注目を集める人気ぶりだ。

気配りや、カーゴルームまで同様の素材で覆うこだわりは、市販品ならではの魅力であり、独自の世界観を持つプレミアム感を得ることができる。これはサイバーナビも同様で、自宅のパソコンと密に連携させることができる高い情報処理能力は、カーナビにおける既存の価値観を大きく上回るものだ。

新型プリウスにこそふさわしい装備として、Aさんが譲れなかった点も、まさにそこにある。「時代の先端を行くクルマなら、装備品でも先端を行くべき」という考えだ。

目新しさを重視して新型プリウスを買われたオーナーなら、こういう考えもまたアリだろう。もちろん、燃費に優れる良質なデイリーツールと捉えるなら、コストパフォーマンスに優れる市販品もまた数多く用意されている。より幅広い選択肢が、もはやマーケットとしてできつつあるのだ。

取材協力：スーパーオートバックス 横浜みなとみらい　☎045-660-6601　http://www.sa-minatomirai.com

これで完了！

最終納車仕上げ

ディーラー純正オプションを最小限にして、憧れの市販品を中心に新車なりの特別感を演出したAさんの納車例。出費自体にそう大差なく、特別感を持たせられるなら、こういう手もアリでしょ!?

プレミアム用品 Type 1

Car Navigation System

carrozzeria CYBER NAVI AVIC-ZH9900

価格：35万7000円

㈱パイオニア　☎0120-944-111　carrozzeria.jp

イメージ、質感ともにプリウスにふさわしい！

時間短縮を追求する孤高のナビ能力はもちろん、一遍の隙もないデジタルスペックからツウをもうならせる質感まで、全ての面でエッヂを行くのがサイバーナビ。脱着式HDDによるパソコンとの綿密な連携は、ドライブの在り方を変えるほど。既存概念を大きく変えるその存在意義は、プリウスともオーバーラップする。

もっともチルトダウンさせた状態で、インパネとの接触面はほぼゾライチに。美観的にもフィッティングは上々だ。

システムアップにあたって増設されたアンテナ類は、左からETCアンテナ、ステアリングスイッチリモコン受光部、発話コントロール用マイクに、地デジ用フィルムアンテナなど盛り沢山。ただしそのいずれもが小型のため、収まりもよく視界も遮らない。

パソコンと密に連携できるサイバーナビはその有用性も薄いが、オプションのiPod接続ケーブルをセンターコンソール下の引き戸の中にしまっておけば、パッセンジャーが持ちこんだiPodにもきっちり対応できる。

バイオニア製のETCも、ライン装着位置と同じ運転席右下にスマートに収納できた。

フロントカメラはナンバープレート下に設置。見た目にもさりげなく収まる。

バックカメラは、もともと純正オプション用に取り付け位置が用意されているため、同じ場所を利用して、これも収まりよく設置できる。

折角の新車なら自然さよりも特別感を！

カーAVにフロアマットと、Aさんは装備品の選定にあたり、市販のプレミアムブランドを選んだ。新築の家で例えれば、カーAVはさしずめ大画面液晶の高画質テレビであり、フロアマットは絨毯である。重視すべきポイントには妥協せず、最高峰を求めるというのがAさんの考え方。納得の装備品選びができたと、Aさんも大満足の様子だ。

新型プリウスの発表から3ヵ月あまり。自由度の高い市販品選択を支える背景には、用品単位のリリースはもちろん、装着を容易にするフィティングパーツの充実が大きく貢献している。

例えばカーナビ。純正備え付けのステアリングリモコンを活かせるアダプターがあれば、取り立ててデメリットなく市販品を選ぶことができる。市販カーナビと連動させるべく、市販ETCを購入せざるを得なくても、メーカーオプション備え付けのスロットにジャストインできる取り付け金具があれば、見た目にスマートにでき、アフターゆえに生じがちな妥協をここでも取り去ることができるのだ。

市販品は、純正オプションにはないゴージャス感や所有欲を沸かせる芸の細かさが最大の持ち味。カロマットにおける、シート下のデッドスペースを覆う

※価格は全て税込み／実勢価格は編集部調べ